



表紙：三角荘一氏
提供の写真を基に作
成。(本文 542 ページ
参照)

化学と工業 5

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.60-5 May 2007

C O N T E N T S



花菖蒲 (栗林公園)
提供：吉祥瑞枝



フィルムのインフ
レーション製膜装
置。リング状のダイ
スから、溶かしたプ
ラスチック材料を筒
状に押し出し、中に
空気を吹き込んで膨
らませる。
提供：大日本印刷

- 505 **巻頭言** 化学の将来を担う人材の育成に向けて
富澤龍一
- 509 **論説** 化学の将来に向けて
黒田玲子
- 511 **OVERVIEW** 手にするものすべてがアイデアと技術の宝庫
世界に誇る食品容器包装材

特集

516

ハイブリッド化が拓く新領域

「ハイブリッド」はハイブリッドカーの普及に伴い一般にも広く知られる用語となったが、化学における「ハイブリッド化」では、有機化合物・無機化合物・生体関連化合物などがそれぞれ有する長所を積極的に生かした新規複合材料を得ることが可能になる。本特集では、様々な戦略に基づくハイブリッド化がもたらす新たな特性や機能について、最新の研究成果を紹介する。

- 1 バイオミネラリゼーションに倣い
それを超えるナノ・マイクロハイブリッド材料
加藤隆史
- 2 ヘテロ元素の特性を活かした
有機-無機ハイブリッド高分子
中 建介・中條善樹
- 3 ポリマー/クレイナノコンポジットの展開
加藤 誠・臼杵有光

- 528 **私の自慢** 月には硫黄が多かった——臨月に「月の岩石」とのめぐり会い
蟻川芳子
- 531 **委員長の招待席** 化学と工業、西、東
——第1回 日本の化学工業が離陸するまで
山本明夫

533	化学会発 シンポジウム報告 “化学が生きる多様なキャリア群像” —女性化学者・技術者の夢と現実、将来展望— 男女共同参画推進委員会
535	企業だより 環境・エネルギー分野への新規事業展開のための次世代研究 JSR 株式会社
537	研究の現場から 技術進歩賞の受賞、そして今 小野昇子
539	支部だより 群馬大学における国際会議の開催 —第2回群馬国際化学シンポジウム— 関東支部 化学安全セミナー報告 東海支部 大学博物館と化学教育 近畿支部
542	CCI サロン ケミストの趣味 —連載—科学の青春時代(承)
547	会員から
544	編集後記

545	会告 (次号予告)
546	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム

566	掲示板
567	求人・求職
次頁	広告索引

平成 19 年度化工誌編集委員会

委員長：植村 榮 理事：府川伊三郎

委員：青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博 / 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね / 西村 淳

幹事委員：桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 山内 薫 / 佐々木万治

デザイン (株)マツダオフィス

本誌 60 巻 3 月号表紙中の構造式に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。詳細は本文中 544 ページ、編集後記をご覧ください。